

# 服部よしひろ議員

10月11日(水)午前10時15分頃



日本共産党  
伊丹市議員団  
ニュース

伊丹市千僧1-1  
784-8114  
(直通)

第416号  
発行  
2023年  
10月11日

## 2022年度決算に対する反対討論(要旨)

報告第8号 2022年度伊丹市一般会計歳入歳出決算の認定に同意できない。

- 1:国が推進する「マイナンバーカードの利用促進施策」に対し、市民の個人情報の漏洩の危険に配慮することなく「マイナンバーカード交付円滑化事業」を実施した。
- 2:自衛隊への市民の適齢者名簿を電子データで提供することをやめようとしなない。
- 3:学力テストを毎年実施し、教員と児童生徒の負担を増している。
- 4:市営住宅が老朽化し、居住に堪えない状況にもかかわらず、建て替えをしない。
- 5:市内南部地域への大規模マンション開発や鴻池地域への大規模物流倉庫建設などが進められ、地域環境の激変を招き、関係住民の住環境を脅かす状況を引き起こしている。
- 6:同和問題に関する市民の差別意識の解消のためとしての教育、啓発を継続している。

## 評価すべき点

- 1:コロナ禍で疲弊した市民生活支援に国の「地方創生臨時交付金」約15億6千万円に約3億円の自主財源を上積みして支援策を実施したこと。
- 2:子どもの不登校対策に独自の予算措置を行い、小中学校に「不登校対策指導員」を配置し、個別指導を実施し、児童・生徒と教職員への支援を充実したこと。
- 3:子どもの医療費無料化を前進させ、所得制限付きだが中学卒業まで無料化を実現したこと。今年度は18歳入院まで所得制限なしの無料化を実現したこと。
- 4:4月時点での待機児のゼロを5年間続けていること。

## 来年度に向けた要望

- 1:市職員の長時間労働の是正を図ることをもとめる。
- 2:教員・保育士の過重労働をなくすために、独自加配を行うこと。
- 3:生活保護を「生活保障」の観点から充実させることをもとめる。
- 4:天神川堤防決壊事故を教訓にして、防災・災害予防への取り組み強化をもとめる。
- 5:統合新病院の建設と同時進行で、近畿中央病院跡地への代替病院の誘致を実現すること。

ぜひ本会議の傍聴にお越しください。  
議会ホームページからライブ中継も見ることができます。



服部よしひろ 090-9044-0925  
かしば ふみ 090-5464-9733

日本共産党伊丹市議会議員団  
<https://jcp-itami.org/>